

代表者の氏名等を記入する。
(代表権のない者(例えば工場長等)が届出
する場合は、委任状の添付が必要)

揮発性有機化合物排出施設設置 ~~(使用、変更)~~ 届出書

令和〇年 〇月 〇日

該当するもの以外は、取り消し線を入れる。

富山県知事 〇〇 〇〇 殿

届出者

氏名又は名称及び 〇〇県〇〇市〇〇 〇番地
住所並びに法人に 株式会社〇〇
あつてはその代表 代表取締役 〇〇 〇〇

大気汚染防止法第17条の5第1項 ~~(第17条の6第1項、第17条の7第1項)~~の規定により、揮発性有機化合物排出施設について、次のとおり届け出ます。

揮発性有機化合物排出施設の設置
場所を記入する。

工場又は事業場の名称	株式会社〇〇 〇〇工場	※豊	
工場又は事業場の所在地	(〒〇〇〇-〇〇〇〇) 〇〇市〇〇 〇丁目〇番	※受理年月日	年 月 日
揮発性有機化合物排出施設の種類	2項 塗装施設(吹付塗 装に限る。) 1基	※施設番号	
揮発性有機化合物排出施設の構造 及び使用の方法	別紙1のとおり。	※審	
揮発性有機化合物の処理の方法	別紙2のとおり。	※備考	

大気汚染防止法施行令別表第1の
2の上欄の番号、施設種類、及び
設置基数を記入する。

- 備考
- 揮発性有機化合物排出施設の種類のカラムには、大気汚染防止法施行令別表第1の2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
 - ※印のカラムには、記載しないこと。
 - 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。
 - 排出ガスを処理施設において処理していない場合には、別紙2の届出は必要ない。

揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法

工場又は事業場における施設番号	A-1		
名称及び型式	(株)〇〇製 △△△型		
設置年月日	年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日	令和2年 4月 1日	年 月 日	
使用開始予定年月日	令和2年 4月 6日	年 月 日	
規模	送風機の送風能力 (m ³ /h)	120,000	施設の種類によって、その届出要件に該当する規模について、その値を記入する。 塗装施設：排風機の排風能力 乾燥施設：送風機の送風能力 洗浄施設：揮発性有機化合物が空気に接する面の面積 貯蔵タンク：容量
	排風機の排風能力 (m ³ /h)		
	揮発性有機化合物が空気に接する面の面積 (m ²)		
	容量 (kl)		
1日の使用時間及び月使用日数等	9時～17時 8時間/回 1回/日 20日/月		
排出ガス量 (Nm ³ /h)	60,000		
使用する主な揮発性有機化合物の種類	トルエン、キシレン		
揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm (炭素換算))	50		
参考事項			

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の2の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。
- 3 揮発性有機化合物排出施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。
- 4 排出ガス量は、湿りガスであつて、最大のものを記載すること。
- 5 揮発性有機化合物排出施設が貯蔵タンクである場合には、排出ガス量の欄には記載しないこと。
- 6 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 7 揮発性有機化合物濃度は、揮発性有機化合物の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。
- 8 参考事項の欄には、揮発性有機化合物の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況、揮発性有機化合物の排出の抑制のために採っている方法（排出ガスを処理施設において処理しているものを除く。）等を記載すること。

揮発性有機化合物の処理の方法

揮発性有機化合物の処理施設の工場又は事業場における施設番号		B-1		
処理に係る揮発性有機化合物排出施設の工場又は事業場における施設番号		A-1		
揮発性有機化合物の処理施設の種類、名称及び型式		燃焼式処理装置 YZ-89		
設置年月日		年 月 日	年 月 日	
着手予定年月日		令和2年 4月 1日	年 月 日	
使用開始予定年月日		令和2年 4月 6日	年 月 日	
処 理 能 力	排出ガス量 (Nm ³ /h)		120,000	
	揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm (炭素換算))	処理前	1,000	
		処理後	50	
	処 理 効 率 (%)		95	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出ガス量は、湿りガスであつて、最大のものを記載すること。
- 3 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 4 揮発性有機化合物の処理施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

【その他の添付書類】

	チェック欄
① 工場又は事業場の周辺の地図	
② 工場又は事業場内の施設の配置図 ・揮発性有機化合物排出施設、処理施設、煙道、排出口の位置がわかるもの。	
③ 揮発性有機化合物の発生、揮発性有機化合物の処理に係る操業の系統の概要 ・生産工程表、フローシートなど。	
④ 揮発性有機化合物排出施設の構造及び寸法を記入した概要図	
⑤ 揮発性有機化合物排出施設の規模についての書類 ・送風機・排風機的能力など、届出要件に係る規模が確認できるカタログ、仕様書など。	
⑥ 〔処理施設がある場合〕 処理施設の構造及び寸法を記入した概要図。	
⑦ 〔処理施設がある場合〕 処理施設の処理能力についての書類 ・排出ガス量、捕集効率などが記載されたカタログ、仕様書など。	
⑧ 揮発性有機化合物濃度の根拠 ・保証書、仕様書、カタログなど。	
⑨ 緊急連絡用の電話番号その他緊急時における連絡方法	